

地域猫活動について

【調査の目的】

近年、動物愛護意識の高まりから、飼い主の飼養放棄が減少したことで、犬・猫の致死処分数は減少傾向にあります。

一方で、飼い主のいない猫（いわゆる、野良猫）による生活環境被害の相談は依然多くあり、また、その猫が産んだ子猫の行政機関への引取依頼は後を絶たず、猫の引取数の85%がそれら飼い主のいない猫です。

県では、地域における住民と飼い主のいない猫の共生を目的として、市町村と地域住民が協働で実施する地域猫活動の支援を行っていますが、地域の協力が得られないなどの困難を伴っています。

このため、飼い主のいない猫の現状について皆さまのご意見をお聴かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。

【活用状況】

- ・ 飼い主のいない猫に関する取組みにおいて、今後のさらなる充実を図るための参考とします。
- ・ 市町村、保健所等、関係機関に情報共有します。

(保健医療介護部生活衛生課)

※地域猫活動とは

地域における、飼い主のいない猫の過剰繁殖やトラブルの防止のために、地域の合意のもとに地域住民が主体となり、不妊・去勢手術の実施や餌・トイレの管理などを行い、猫を適正に管理する活動。本活動により管理されている猫を地域猫という。

一世代限りの飼養や新しい飼い主探しにより、将来的には地域から飼い主のいない猫がいなくなることを目指す。

※ 県が行っている支援

- ・ 市町村と地域住民とが行う地域猫活動に対する技術的な助言等の支援
- ・ 不妊・去勢手術費用の助成

問1 「地域猫活動」を知っていましたか。また、県が「地域猫活動」の支援事業を行っていることを知っていましたか。

(N=336 選択は1つのみ)

1 地域猫活動をしており、どちらも知っていた	12人	3.6%
2 地域猫活動はしていないが、どちらも知っていた	29人	8.6%
3 地域猫活動は知っていたが、県が支援事業を行っていることは知らなかった	58人	17.3%
4 地域猫活動が何かはよく知らなかったが、県がそういう名前の事業を実施していることは聞いたことがあった	20人	6.0%
5 どちらも知らなかった	217人	64.6%
6 その他	0人	0.0%

問2 ここ数年以内に、飼い主のいない猫によって迷惑を受けたことがありますか。

(N=336 選択は1つのみ)

1 ある	119人	35.4%
2 ない	217人	64.6%

問2-2 問2で「1」を選んだ場合は、迷惑を受けた内容を具体的に入力してください。

【内容（抜粋）】

- ・敷地内（建物・庭・花壇等）に侵入し、荒らし、糞尿、出産 等（類似回答98件）
- ・ゴミを漁られた（類似回答13件）
- ・車に乗る、車に侵入、車・バイクに傷や足跡（類似回答7件）
- ・鳴き声がうるさい（類似回答5件）

問3 ここ数年以内に、飼い主のいない猫に餌やりをしたことがありますか。

(N=336 選択は1つのみ)

1 ある	25人	7.4%
2 ない	311人	92.6%

問4 問3で「1」を選んだ場合は、その頻度を教えてください。

(N=25 選択は1つのみ)

1 過去に1～数回程度（現在はやっていない）	18人	72.0%
2 過去に定期的に（現在はやっていない）	1人	4.0%
3 現在、月に数回	1人	4.0%
4 現在、週に数回	1人	4.0%
5 現在、毎日	1人	4.0%
6 その他	3人	12.0%

【その他】

- ・ 見つけたらその都度
- ・ 親戚宅内でやったことがある
- ・ 子供が子猫を保護してきたから

問5 飼い主のいない猫に餌やりをする理由は何ですか。または何だと思えますか。

(N=336 選択は2つまで)

1 おなかを空かせた猫がそこにいるから	237人	48.3%
2 特に意味はなく、以前からの習慣だから	60人	12.2%
3 外飼いしている猫に餌をあげていると、知らない猫まで寄りつくようになったから	42人	8.6%
4 今の生活が寂しく、何かとつながりがほしいから	119人	24.2%
5 その他	33人	6.7%

【内訳】

区分	現在も餌やりをしている人(4人)	過去に餌やりをしていた人(21人)	餌やりはしたことがない人(311人)
1	4人	20人	213人
2		1人	59人
3			42人
4		1人	118人
5	2人	3人	28人

【その他】

○現在も餌やりしている

- ・ 猫は頭がよく人を覚えていて、見かけると鳴きながら走って寄ってくるので、つい餌をあげてしまう。
- ・ 猫が好きだから

○過去に餌やりしていた

- ・ 可愛そうに思えた
- ・ 猫が好きだから
- ・ 餌やりのあとに飼い始めた

○餌やりはしたことがない(抜粋)

- ・ 可愛いから・好きだから 5件
- ・ 自己満足・エゴ・後先を考えない身勝手さ・無責任 4件
- ・ かわいそう、ほっておけない 3件

問6 地域に猫がたくさん繁殖した結果、発生する次の事象のうち、最も重大だと思うものは何ですか。

(N=336 選択は1つのみ)

1 糞尿や鳴き声により、周辺住民が迷惑する	183人	54.5%
2 保健所に引き取られて致死処分される猫が増える	69人	20.5%
3 交通事故死する猫が増加する	26人	7.7%
4 猫の感染症が蔓延し、最悪の場合は人にも感染する	57人	17.0%
5 その他	1人	0.3%

【その他】

- ・特に神経質にならない様にするのも必要では？

問7 飼い主のいない猫による生活環境被害を軽減するための対策として、最も望ましいものを次の中から【1つだけ】選んでください。

(N=336 選択は1つのみ)

1 追い払う、柵や塀の上に障害物を設置して敷地内への侵入を防ぐなど、自分でできる対策をする	44人	13.1%
2 飼い主のいない猫は行政が致死処分する	33人	9.8%
3 餌やりをする人など地域で責任をもって不妊・去勢手術、餌の後片付けやトイレ管理をする（地域猫活動）	158人	47.0%
4 条例などで地域猫活動以外の餌やりを禁止する	91人	27.1%
5 その他	10人	3.0%

【その他（抜粋）】

- ・これ以上猫を増やさないよう啓発に努める
- ・猫ブームなので行政側が率先して飼い主を探すイベントをする
- ・飼い猫は登録制にする、一種のライセンス制をも設ける

問8 地域猫活動について、これまでの設問以外に意見はありますか。

(N=336 選択は1つのみ)

1 ある	35人	10.4%
2 ない	301人	89.6%

問8-2 問8で「1」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

【意見（抜粋）】

- ・地域猫活動の更なるPRを。具体的な取組み例などをもっと広報したほうが良い。
(類似意見 4件)
- ・行政は支援しなくていいと思う。注意勧告をする。苦情が出たら処分すればよい。
(類似意見 3件)

- ・ 売る店にも買う人にも責任を義務化する。猫も犬と同じように登録制にしたら良い。
(類似意見 2件)
- ・ 飼い主がいる猫についても同様の被害があるので、飼い主へ責任を課す体制を作ってほしい。(類似意見 2件)